

土の中の生き物をしらべよう

実施日 年 月 日 名前

調査地点		A地点	B地点	C地点
調査地点のようす * 土のかたさや踏みつけの程度 * 裸地・草地・広葉樹林・針葉樹林 など植物の生え方の特徴		ビオトープ (複数の樹木があり、 付近 (ある程度多様な樹種あり))		
	生物名(およびその体長)	個体数	個体数	個体数
Aグループ	1 ザトウムシ(3~5mm)	○		
	2 オオムカデ(4~13cm)	○		
	3 陸貝(2mm~3cm)	○		
	4 ヤスデ(1~5cm)			
	5 ジムカデ(3~5cm)			
	6 アリヅカムシ(1~3mm)			
	7 コムカデ(4~7mm)	○		
	8 ヨコエビ(3~10mm)	○		
	9 イシノミ(10~15mm)	○		
	10 ヒメフナムシ(4~7mm)			
Bグループ	11 カニムシ(2~4mm)	○		
	12 ミミズ(3~40cm)			
	13 ナガコムシ(3~4mm)	○		
	14 アザミウマ(1.5~3mm)			
	15 イシムカデ(15~25mm)	○		
	16 シロアリ(3~8mm)	○		
	17 ハサミムシ(1~3cm)	○		
	18 ガ幼虫(3~20mm)			
	19 ワラジムシ(3~12mm)			
	20 ゴミムシ(5~20mm)	○		
	21 ソウムシ(4~8mm)			
	22 甲虫(幼虫)(3~30mm)	○		
	23 カメムシ(2~6mm)			
	24 甲虫(2~30mm)			
Cグループ	25 トビムシ(1~3mm)	○		
	26 ダニ(0.3~3mm)	○		
	27 クモ(2~10mm)	○		
	28 ダンゴムシ(5~13mm)	○		
	29 ハエ・アブ(幼虫)(2~20mm)	○		
	30 ヒメミミズ(5~15mm)			
	31 アリ(2~10mm)	○		
	32 ハネカクシ(3~10mm)			
(見つかったAグループの数) × 5		6種 × 5 = 30		
(見つかったBグループの数) × 3		7種 × 3 = 21		
(見つかったCグループの数) × 1		6種 × 1 = 6		
合計点		57		

○ 自然状態の目安として、次のような判定基準があります。

- " 60点以上 " ...「かなり自然が豊かな状態」です。
- 合計が30点以下の場合...「かなり人間によって荒らされた状態」